

公開シンポジウム

大学の研究環境にオープンアクセスがもたらすもの

2024年 **10** 月 **18** 日(金) 14:00~16:10
琉球大学50周年記念館 (沖縄県西原町千原1)

近年、論文のオープンアクセスと、研究成果やデータの共有・公開を介した研究活動の加速化であるオープンサイエンスの取組が求められています。また、2025年度の公募より、科研費等の公的資金による研究の成果の即時オープンアクセス化がはじまります。本シンポジウムでは、オープンアクセスの意義、データ公開の取組について紹介します。

第一部 14:00~15:30

演題 オープンサイエンスの潮流とオープンアクセス義務化政策の背景・狙い

演者 林 和弘 科学技術・学術政策研究所
データ解析政策研究室・室長

演題 現場で考える研究データ管理とオープンアクセス対応

演者 浜手雄一郎 東北大学 研究推進・支援機構
知の創出センター・特任准教授

第二部 15:30~16:10

事例紹介 琉球大学附属図書館, 他

**総合質疑
意見交換** 林和弘, 浜手雄一郎, 他

要・事前申込み
琉球大学以外の方も
ご参加可能です!

事前参加申込み (無料, 定員60名)

<https://forms.office.com/r/tPsVqQeHGt>

※ 締切り 10月11日 (金)

主催: 琉球大学研究推進機構

共催: 琉球大学附属図書館

問合せ: 琉球大学研究推進課研究推進係

(TEL: 098-895-8016)

